

米奥小だより

令和7年1月10日(金)

No.39

米奥小学校 校長 北添 忠

〇今シーズン2回目の雪遊び

3学期の初日に続き、1月10日(金)の朝も雪が積もり、子どもたちは登校するなり、すぐに校庭に出て雪遊びを始めました。今回は朝の気温が低かったからか雪の質が良く、また、雪の下がうっすら凍っていたた



め、雪を集めるにも走り回るにも大変良い状態でした。雪玉を作ってもギュッとしなければ、当てられてもあまり痛くないようでした。ただ、投げたとき粉状に広がる場面があり、首の隙間から背中に入



ると冷たそうでした。

ある児童は、今日欠席している児童のために雪だるまを作っていました。ただ、次の登校は週明けの火曜日です。3日間雪だるまが残るようにと大きな雪玉をつくり、先生の力を借りて校舎の北側まで運びました。この先1週間は冬らしい天気が続くとの予報ですので、なんとか来週まで雪だるまが残っていることを願うばかりです。

